

附属機関等の名称 会議概要

1	審議会名	第15回交流学習センター施設検討委員会
2	日 時	平成18年9月25日 午後6時30分～午後9時30分
3	会 場	ひまわり講義室
4	出席者	益子会長、草深副会長、丸山委員、中島委員、細野委員、松尾委員、中田委員、藤原委員、巻山委員、中嶋委員、細萱委員、小口委員、赤沼委員、松田委員、細川委員（まちづくり推進課長）、松枝委員（社会教育課長）
5	市側出席者	望月教育長、小林教育次長、曽根原文化振興係長、財津文化振興係主査、丸山豊科教育課生涯学習係長、下里穂高教育課生涯学習係主査、那須野三郷教育課生涯学習係長、唐澤堀金教育課長、竹田明科教育課長補佐、小松健康福祉課長、小穴児童保育課児童係長
6	会議概要作成年月日	平成18年10月5日

1. 会議の概要	
①報告書(案)の内容について	
②その他	
2. 協議	
・私共の検討委員会も季節が一巡しかかっている。検討の中身の方も皆さんのお知恵を頂きながら進み、今回は答申に向けてのまとめ。今日は事務局の報告書について、また公聴会について議題を出させて頂いた。また、前回茅野の施設について資料を頂き、視察はどうかとご意見頂いたが時間が無く検討できなかった。本日はご意見聞きながら視察の件、検討したいと思う。まず報告書（案）の内容につきまして事務局の方からご説明お願いしたい。 ・これまでの検討経過について、報告書（案）として作成した。【報告書（案）資料説明】 ・まとめて頂いたものと、あるべき姿と説明頂いた。現状の認識については異論のない所だと思うが、感じた事や校正した方がいい所等あればご意見を。 ・一番ファジィな格好で決まり、これから形が見えてくるのが穂高の地域学習館だと思っている。この委員会では、中身（展示方法等）は専門家に任せるべきだという共通認識でまとまった。この中で話し合いがなされなかったのは、安曇野全体をどう見るかという討論。穂高の場合はそれが専門家に委ねられる部分。これは提案の場所ではなく上の所で押さえて頂きたい。出し方によって安曇野がいきるか決まってくる。「～は反対意見が多かった（26頁4行）」部分は、専門家の話し合いに委ね安曇野全体としてどうかとやった方がいい。穂高の施設の件は、顕彰会の委員会の長い間の活動が発展したもので、そこが全く無視されるのはいかなものか。最終的には専門家が決めると提示して頂きたい。また、美術品についての記載があるが、松沢求策、相馬愛蔵や黒光など他にもあるので入れて頂きたい。美術工芸資料以外の資料も加えて頂きたい。 ・ご意見等は？ ・展示の方法は専門家という話がありましたので加筆させて頂く。あと、その辺については確かにこれから地域学習センター、議論されていなかったもの。この報告書はあった事を客観的に記録している。合意した事だけを書いてまとめていいものか。経過は書いておく、そういう形にさせて頂きたいと思っている。 ・専門家に委ねる部分を委託すると、決定事項にして最初に明記して頂きたい。 ・展示の方法について、ということか？ ・展示の人物、選定の問題。ここでそれを話し合うのは到底無理だからと合意された。	

・記載があってもいいと思う。質問。この場で訂正等が入るという事か？豊科の件だが、芝生の件が強調されているが、芝生はなるべくいかにす事と考えている。(20 頁) 外観については従来もかなり配慮して設計したと聞いている。さらにという事で専門家の方をお願いできればと思う。情報センターとしての機能も入っているといい。

・今回の報告書はとても忠実にいろいろな事が書いてあると思った。穂高に限らず専門家に任せるという事は全部に関わってくる問題。専門家に任せてとんでもないモノができないような専門家を選ぶのが大事だと思った。この内容でこのまま出来ればすごく良いものができると思う。ホールも無駄な投資と言われる現状(28 頁) 使用料が高くて使えないという市民の声もある。使用料が少しでも安くなる事を考えて欲しい。どこを見ても自由に使えるという言葉が沢山出てくるが、具体的に考えていく事も必要。穂高会館は特に中央図書館になると現図書館が空く、今後の使い方も問題。全体的に流し読むには良い報告書だが、後はそれぞれの部所で具体的にどうしていくかが問題だと思う。蛇足ですが顕彰館に関しては、穂高は中央図書館を重点的に考えて頂きたい。素晴らしい方々を広報で連載し紹介するなどの別な方法も検討を。

・豊科の芝生の件(25 頁下部の記載)は、私見だがこの意見・条件が満たされて始めて南側の芝生の所で良いと結論付けられた。皆さんどう感じるか意見を聞かせて欲しい。図書館の情報収集機能、どう運営していくか、どう利用させて頂くか、もっと議論を頂きたい。資料にはバリアフリー等の言葉が出てくるが、できれば、安曇野でユニバーサルデザインという理念を高めたいので、この言葉を使って欲しい。ご意見を頂ければありがたい。

・機能を入れるのはいいことだと思うが、施設に十分な広さがないと。堀金図書館は子供さんがいる時間帯はうるさくていられないので午前中に利用している。子供は大事だが図書館や学習する本来の機能にも気を配って欲しい。

・建物の中に詰め込むというより、必要な機能を持たせた建物を計画して頂いているので心配は無いと思うが、事務局の方ではどう受け止められたか。

・機能の為の機能というまとめ方をし、相応の規模で考えている。堀金の場合、今後の空き施設の使い方によっては将来的に他地域より広いスペースがとれる事も想定しながら報告書としてまとめている。

・豊科の芝生の問題は、ここに記述されている通りでよいのか？

・14 日の記録では、芝生の中にどの位入るかわからないが景観を損なわない建物を設計するという事で全員の挙手を頂いている。今日の確認がこのようなであればよろしいと思う。

・その辺の所、私としては条件が整えば、先に条件があつての挙手であつた点、という文言を入れて頂きたいと思ったが、委員の皆さんはいかがか。

・芝生は移して保存するのではなく、あの場所の芝生をなるべく潰さないという事か。

・あの時は建物を移動してまでも芝生を潰さないように考えたので。

・芝生を動かさずに芝生を潰さない、今のスタイルをなるべく守るという事か。それが条件で満たされないと妥当とされないのでは・・・。

・その辺の所で皆さんの意見を頂きたい。

・芝生の所に作るというのが大前提で、芝生をなるべく潰さないと理解していたが。

・みなさんはいかがか？

・建築位置を武道館寄りにずらせて設計するよう努力するとなったはずだが。

・さっきの穂高の顕彰館については、提案ではなくて決議なのでそこを確認しておいて頂きたい。

・なるべく芝生を潰さないという協議があつた後の事ですので、条件があつた訳だが。条件と言ってしまうと何だが。

・載せてしまうと言葉に縛られてしまう。ふくみを持たせるに留めるべきでは。

・最初から決まってしまうものではなく、いろんな問題をクリアできればとその辺を何とか入れて頂ければと思う。この計画は一から施設計画を練る事ができない、その付託の元に私共は検討委員会を進めてきた。それはとても大事な事だと思うが。

・「妥当と結論づけられたが」の部分がひっかかるという事か？私はこれでよろしいと思うが。

・「条件が満たされた後」という文言を順番として上に持ってきて欲しいという事。この事について反対意見は？ではこの文言を入れて頂く事とする。挙手はいたしません。

・条件という言葉は使わないということか。

・条件でなく配慮すると記述し、最終的には結論付けられたのか。

・そうです。結局は多分かってしまうと思うが、皆さんがそこを心配した事を記載しておきたい。また、我々がこのような形の中での付託で検討を進めて来た文言を記載して頂きたい。それについてはいかがか。

・今回の報告書は中間の報告書という意味か。それなら中間報告書と書くべき。最終報告書のように思える。また、今後は日程的にどのように話を進めていくのか伺いたい。

・公聴会等を含めた、皆さんが必要と思われる検討を開く、やめる等、皆さんのご意見を元に進めたいと思っている。

・私は市民ホールとか博物館の問題まで話しが進むと思っていたが、この 3 つの提案についてここで焼き直しをただけで終わりという事か。

・市民ホールの所までは私共では無理だと思う。これにからまった問題があるので触れた程度のもの。市民ホールの場合はその建設委員会等ができると思う。そちらの方へできれば計って頂きたい私共の提言があればこれに載せたいと思う。

・この会議の名称は交流学习センター施設検討委員会とあるが、交流学习センター施設というのはこれだけという事か。

・名称は仮称ですのでそれは皆さんに決めて頂くと協議された訳だが。

・名前はともかく、ここは諮問委員会ではなく検討委員会ですね？すると新たな提案がなされても当然それについての話し合いが持たれると期待していたが、各旧町村の流れを受け継いだこの 3 つの施設の範囲を検討して終わりということか。

・私はこの 3 つの施設についての検討を付託されましたのでそれだけだと思う。

・先の話でなんですが、穂高はいいか。決まったんですね。提案でなくて学習館建設についての前提な訳ですね。はい。ありがとうございました。

・当委員会の付託はこの件について終わりという事になる。

・暗い雰囲気になったが、その通りではないか。最初に提案されたものに対して話し合い、報告書を出し、市がそれを尊重して建設していく方向で、これが終わればそれで終わりではないか。

・それでは何の為に民俗資料館等を見たのか。意味が無い。ああいうものも何らかの形で整備していく方向があったから見たと私は捉えていたが。私は検討という言葉に惹かれて応募した。諮問委員会だったら応募しなかった。検討委員会はもっと発展的な話し合いができると思っていた。騙されたような気持ちでいるが、その辺の所はどうか。

・最初の付託内容・基本方針の確認（2 頁）その内容について検討を加え、報告書を提出しその中に意見を盛り込めるものがあれば交流学习センターのこれからの運営として機能されていくべきで、そういったネットワークが必要であろうという提言も構わないが、市民ホールについて検討する所までは計るつもりはない。民俗資料館等の視察については安曇野にどんなものがあるか検討委員会の委員として知っておくべきと思ったので見させて頂いた。私は無駄になったとは思っていないが時間の浪費をさせてしまったのであれば申し訳なく思う。望まれたお気持ちと違った面にきてしまった所もあると思いますが、沢山の貴重なご意見を頂き、盛り込ませて頂いている。私共が検討してきた事をしっかり書いておいて頂きたいと思う。

・私もそういう流れで話し合いを進めてきているが、中間報告書とあるが、この会としては最終のまとめになると思う。それはそれでいいが、これからが問題。この先どうなるのか流れをお伺いしたい。

・検討委員会が終わった後という事か。

・その後交流学习センターが建設に向けてどういったように進んでいくのか。

・最後にお話しなければと思っていたが中途ですがお話させて頂く。私共教育委員会がお願いした部分は委員長さんが総括された部分。2 頁の事については、委員長は検討委員会の意志ではなく、これが教育委員会の指示であった事を明確にせよという事、承知した。ちょっと、中の、理想とする姿を想定しつつというのが

出てこなかったが、皆さんの中でいつも想定して頂いているという認識があったのでこう書かせて頂いたが、指示に従い書き直す事は可能と思われる。今のご質問については委員長さんのおっしゃる通りだが、私共なるべく多くの施設を参考にして頂こうと思い、文化的な施設については網羅して頂いた経過がございます。また、中間報告というお話があったが、これは中間報告ではない。市長に報告書としてお出し頂く事になるのをご理解頂きたい。これは現段階では中間だがこれから更に公聴会等も含め手直しが行われるが、今回はこれが最終的なものがこれに近い形で出来上がってくる事をご理解頂きたい。最後に、今後の進め方だが、金曜日に市長、助役、教育長、教育次長、私共で今後について詰めを行っている。今後公聴会等行われるかもしれないが、近々そういったものがまとまるだろうという話の中での方向だが、検討委員会についてはそこで役目を終わらせて頂き、私共重要な非常に重みのある報告書を頂戴し以後、これに基づいて今後の施策を実施するようになります。まず話の中では12月の補正予算でこういった絵を元に、できるなら3つの絵の描き直しをする段取りに入るべきだろうと。3つとも絵が使えない。豊科では基本設計でやって頂いたが、位置の関係から機能等が変わってほとんど使えない状況にある。一番使えそうなのが三郷だが、いろんな状況が出てきたので情勢を分析しながらきちんと書き直しをさせて頂いた方がいいのかなと。実施設計に入る段階の前でまず基本設計的な絵の描き直しをさせて頂き、皆さん方のご予定を網羅反映させて頂いた絵を3施設とも描き直さなくてはならないと考えている。それは今年度いっぱい来年度頭までかかってしまう。それを受けて実施設計、さらに建設に入ってまいります。順番につきましては、午前中もこの会場で各教育課の課長さん達と今後の方針、来年度以降の財源の予算的にどんな事業に取り組むかという打ち合わせをした。私共案も出したが、そこでは順番の議論はできませんでした。まず、私共が申し上げられるのは、この真摯な報告を受けてまず3つの計画を、言葉で報告頂いたものを絵として書き直す作業を進めて参りたい。こういう状況。

- ・他にこの辺は、という所は。

- ・16頁の問題点は①～③を理由にしているが、これらはリフォームすれば解決する事。もっと具体的に、施設が中心街から外れているので地理的に無理とか、耐震設計されていないので安全でない等もっと検討したという事がわかるようにして頂きたいと思う。ユニバーサルデザインでと言われているが、具体的に明確にして欲しいのは、3施設共に憩いの施設であるのでそこで楽しく過ごす、生活をする（飲食・排泄する）事が必要。長くいて楽しい時に、多目的トイレという事について、これからの多目的トイレにはオストメイト対応にして頂きたい。これは汚物流しをひとつ設けるだけでよろしい。温水機能も備えて欲しい。碌山公園で多目的トイレを設計した時にワークショップで加わったが、そういった希望を申し上げて、障害を持った方も癒しの時を過ごしていただけるよう提案させてもらったが作られず残念だった。今後市で作る施設については汚物流しを付ける方向になって欲しい。明言して頂ければありがたい。26頁⑧の先程の所、顕彰の対象になる人物の選定という所に更に展示方法という文言も加えて欲しい。

- ・どのように加えればよいか。

- ・人物の選定及び展示方法。展示の方法が重要だと言いたい訳である。

- ・わかりました。この中の文言について意見を頂いているので、他にもあればどうぞ。【今までに承認内容確認】24頁4行目中央図書館についての記述「知的な気分になれる」「すべての人に優しい」これはいいかと思うがいかがか。19頁中段の3行目「文化の薫りのする来ただけで知的な気分になれる」もこれはちょっと・・・。

- ・こういうご発言があるが。

- ・このままの報告、ですか。もちろんこれは

- ・なかなかまとめづらいため、そのまま載せさせていただいたが。

- ・25頁（豊科）の記述の変更について、先程は後半が先にくると言われたが、再度確認したい。どのような形になるか。

- ・内容として、場所の意見を沢山頂く中で、この場所でやるのなら、景観に配慮して頂けるならばこの場所でいいでしょうと結論付けた、という事。

- ・そうですか。この文もそうとれるが。だめか。

- ・申し訳ないです。意味はその通りだと思うので、この原文をもうちょっと報告書的な「知的な気分になれる」等もうちょっと何かないかなと。
 - ・ここで聞いて頂けたと思うので、後は事務局にお任せすればいいと思うが。
 - ・他にありましたらお願いします。
 - ・移動図書館について、13 頁最後に「廃止も含め見直す」とまとめがあるが、同じ移動図書館の項目が 23 頁にもあり④移動図書館拠点機能という所で「とりやめることとしたい」となっている。両ページの表現が違うので合わせて頂きたい。穂高地域では良い例がある。まだ他に方法がないか。必要な事業だと思うので内容や運営方法等をさらに分析して検討して頂きたい。
 - ・移動図書館の廃止については、子育て中の親子が行ける、お年寄りの為にバスを運行する等の代案を考えて下さるという事で、となった。事務局の方では。
 - ・その辺りがこの記述だと違うので合わせた方がいい。
 - ・代案を講じた上で廃止したいという事でいいか。
 - ・廃止するのがいいことなのかどうか。穂高の例がある。
 - ・穂高の例は配本制度の事だと思う。運行バス等はこの委員会で検討しこれから市にお願いしていこうかというもの。
 - ・それはいい事。
 - ・とりやめると結論付けて欲しくないという事です。
 - ・記述が矛盾しているような気がするという事。
 - ・13 頁はあくまで現状認識であるとすれば削除して頂いていいかもしれない。23 頁の方で総括して頂ければいいと思う。その総括の内容は先程委員長おっしゃったようにこの検討委員会の意向。これを受けて行政がどう判断するかはこれからの問題だがこの検討委員会では記述の通りでご確認頂いたと思ったのでこのような表記にした。
 - ・とりやめではなく「見直しを含め検討する」という表記ではまずいか。
 - ・それは皆さんでお決め頂いた事だと思うが。
 - ・代案を考えた上でとまとめて頂いている。
 - ・施設が見直しになる中で、贅肉を取っていき予算的な効果をきちんと出せる体制にしていかなければならない。移動図書館は新しい計画の中では落としていきたい、そんな事もあり細かな資料をお出ししてこの検討委員会で議論頂いて方向付けて頂いた。
 - ・という事でよろしいか。
 - ・ユニバーサルデザインの言葉ですがそれを使うには理念、考え方をに入れてもらった方がわかりやすいと思う。ユニバーサルデザインについての頁を設けてもらい、市ではこう考えている、という事を入れて頂きたい。安曇野市の作りたい施設がよくわかると思うので検討頂きたい。
 - ・委員のみなさまいかがか。よろしいか。
- 【委員全員、挙手】**
- ・はい。他にございますか。
 - ・19 項の下から 5 行目から。「司書」を司書職員、「育成のための研修等」をレベルアップ、スキルアップ、「館長をどのように選ぶか」をどのような人材を選ぶか、「今度」を何かに直したらどうかという気がする。
 - ・私もそう思う。「司書の育成の為に」とあるが図書館全体のスタッフに。「どのように選ぶか」を選任方法とか。そのようにして頂ければいいと思う。
 - ・まだありますがよろしいですか。
 - ・22 項の②、③「軽微」という言葉が気になる。
 - ・私もどうかと思った。相応など適当な言葉に換えて欲しい。
 - ・25 項 5 行、「施設規模も大規模ではないが」は「大規模に、ではないが」にの字を入れた方がよろしい。13 行「として」が重複している。大変忙しくやられたと思う。
 - ・言葉のあやだけではなく作る理念としてこれだけは安曇野として忘れて欲しくないお話が沢山出ていたが。

私とすると、穂高の（別紙 29 項（2） 箇条 2 番目）「中央図書館は市の文化的シンボル」とあるが、私は市の文化的シンボルとは捉えないが皆さんはいかがか。市民の為のものという意味合いを込めて頂きたい。市民の生涯学習の発信地くらいに留めておけばどうか。

- ・「シンボル」を誇りにしたらどうか。

- ・「市の」ではなく市民の、ですね。

- ・11 項 8 行目「入れ替えなどを行うなど」などが重複している。下から 5 行目「外国人サービスなどが」は外国人などへのサービスが、ではないか。

- ・別紙 30 項（4）の所で、広さは充分にあると言って頂いたが、広さと機能を備えたという文を入れて欲しい。

- ・手直しをして次回お示し頂、再度お認めを頂くということでよいか。挙手をお願いします。

【委員全員、挙手】

- ・ありがとうございました。

- ・手直しをしたものをご送付申し上げるという事ではだめか。次の段階に入っていきたい。どうしても直しをとという所はご連絡頂ければ。

- ・送付を頂いて認めるという事務局の提案ではだめという方は。

- ・これは最終ではない。送付させて頂いたものをもって公聴会の資料として使う。それでまた一般の方々から意見が出ると思う。それをどうするかという事については議論して頂く場所があるので、私はその 1 回を省いてもご意見が反映される機会はあると思う。

- ・もし公聴会が必要ないという事になればその機会も無いという事になるが。送付でよろしいという方は挙手を。

【委員全員、挙手】

ありがとうございます。では送付させて頂く。休憩をとりましたがよろしいか。では続けさせて頂く。次の議題に入らせて頂く。公聴会につきましてはいかがか。

- ・大賛成。全体でまとまって話し合ったという事が伝わるだけでも意義がある。

- ・公聴会とはどのような形で行われるのか。

- ・事務局の方から公聴会の説明を。

- ・ワークショップという言葉があるがそういう訳ではなく、アンケート調査のようなもの。ここまでやってきた事をお伝えし、報告書について必要なものを肉付けする作業。ご意見をお聞きする、それを受けてご議論頂くのはこの委員会と考えている。

- ・この公聴会の宣伝はされるのか。積極的に市民に関心を持ってもらう、意見を聞く姿勢を持つ努力をして欲しいと切に願っている。

- ・意見を反映させる所までいくと収拾がつかなくなると大変混乱すると心配する。むしろ関心を高める、感想を聞かせてもらう位な形にした方がやりいと思う。

- ・全く同感。また全てゼロからやることになりはしないか。市民の皆さんに知って頂き意見を聞く事は大事だが、全てを受け入れてやっていくと検討委員会どうだったのかという事になる。枠を絞りきちんと前置きを押しえてやるしか形がとれないと思う。

- ・私共が気が付かなかった視点を反映できる良い点もある。偏った意見を持つ人が多い事も想定できる。その点は事務局と話し合っておきます。概ね、知って頂く、ご意見頂く形。

- ・私の言ったような形になるなら、公聴会でなく説明会。公聴会という形にしたらちょっと大変ではないか。

- ・説明する立場、意見をお聞きする公聴会の立場と。では、公聴会のやり方についてだが、闊達な議論という訳にはいかない。皆さんその辺の所は。

- ・どんな意見が出るか今の時点ではわからない。今まで市民の為のと言ってきたのだから、公聴会であるべき。

- ・具体的な方法だが、一カ所でやるのか、各地区毎にやるのか。来て頂ける方は非常に少ないし決まっている。三郷の場合は公聴会は開かなかったが、広報やホームページで知って頂いた経緯がある。

- ・事務局の方で言われた公聴会にしたいと思う。よろしい方は挙手をお願いします。公聴会ではまずいか。
 - ・今のような形で出てきた意見をどういう形で取り入れるか保証をしっかりと決めておかないと、その問題。言ったものについて検討委員会が選択してそこに入れていくと。事務局の方は大丈夫か。
 - ・公聴会でお答えできるものであればその場でお答えするようにし、すぐお答えできなかった部分は打ち合わせをしながら広報などで行う。
 - ・公聴会で出た意見全てをこの検討委員会で検討する事になるのか。判断基準はどこに置くのか。
 - ・この報告書の主旨に沿ったものかどうかで判断できると思う。
 - ・できれば広報などできちんと徹底して知って頂き、特に何かあればと感想を頂くアンケートの形でできればと考えている。
 - ・10月の終わり迄にはまとめたいたいと思っているが。時間的にどうか。
 - ・一番の問題は出てきた意見をどのように取り入れるかだと思う。
 - ・2回程豊科の婦人団体の皆さんと会合してお話しているが、私が説明すると皆さん喜んで聞いて頂いている。特別問題視されるような議論はの中で乗り越えてきたと私は認識しているのでこわがる必要はないというのが私見。またこれからの行政は公にきちんとお聞きしてそれを反映したものとしてまとめるというのは市長から委嘱された委員会として必要ではないか。是非とも正面から立ち向かって頂いて聞いて頂き、どうしても検討すべき内容はこちらで検討すればいいと思う。事前に報告書案を広報できるようなシステムも考えたい。アンケートはちょっと難しい。私共は公聴会である事を期待している。
 - ・公聴会を開いてよろしいという方は挙手を。
- 【委員全員、挙手】**
- ・ありがとうございます。しっかりとした準備をしながら公聴会に入らせて頂く。尚日程の事について事務局の方からご説明頂く。
 - ・今2カ所くらいで考えている。地域にこだわらず地域を越えた議論をして頂きたいので日曜日と平日の夜と考えている。20日（金）夜穂高でどうか、22日（日）昼間豊科でどうか。20日（金）19時午後7時から穂高会館・第1・2会議室、22日（日）16時午後4時から豊科ふれあいホールと考えている。もし三郷で必要ならと気はしているが2カ所位でいいのかなと思っている。
 - ・場所や回数について意見のある方は。
 - ・では、現時点では2回、この場所2カ所で考えていく。
 - ・広報など、知ってもらふ努力が非常に重要なのでがんばってください。
 - ・公聴会の場所・日時の確認最後になって申し訳ありません。ご提案についてだが、まとめて事務局の方からお願いします。
 - ・視察のご提案頂いた訳だが、私共これから具体的な設計作業に入っていくので、具体的な場所でイメージをお示し頂いた方が先の作業がしやすいものがある。茅野だけでなく県内南部の施設について1日かけて視察する時間はとれると思う。日を設定して頂ければご案内申し上げます。
 - ・視察をと思っておりますが、18日で設定してみたいと思う。ご通知申し上げますので出欠をお知らせください。
 - ・今まで抽象的に議論して来たこの報告書を具体的にしたらこうなるという設計資料集から抜粋したもの。国内外の事例が平面図。これを含め視察されると成果があると思う。**【資料の説明】**これらの設計よりもっといいものを建築できればいいなと思い提出させて頂いた。
 - ・参考にさせて頂きたいと思う。**【今後の予定の説明】**
 - ・公聴会までは委員会は開かない予定だがご意見は。本日はありがとうございました。